

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8237
担当部課名	経済部	産業振興	課	工業振興
事務事業名	中小企業景気対策事業(中小企業景気対策特別融資事務費)		事業コード	31210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業開始年度
基本施策名	第2節	中小企業の育成	11年度
施策名	第1施策	経営安定化と経営革新の支援	

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
景気対策特別融資実行に必要な融資診断に係る経費		市融資診断員	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
融資診断謝礼 @24,000円×2件=48,000円			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
計画年次	年度~	年度	

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	0	48	48	48
	人員・時間数	-	(1.0人)	(1.0人)	(1.0人)
	人件費	0	842	842	842
	その他経費				
	合計	0	890	890	890
特定財源					

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか

評価 A ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%> )	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由：

(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か

評価 A ▼	A : 適応している	理由：景気の低迷下、倒産関連防止資金申込者の経営状況を診断し、融資の適正な実行を促進させている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か

評価 A ▼	A : 妥当である	理由：専門の診断士に依頼することにより、精度の高い診断を行うことができる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か

評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由：市の制度の実施に伴う診断であることから、市が依頼し実施していくことが妥当。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか

評価 A ▼	A : 満足できる	理由：診断を受けることで、融資制度が適正な形で利用できる。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か

評価 A ▼	A : 有効である	理由：融資制度の適正な実行のために有効と考えられる。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明：</p>
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明：</p>

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--